



免許・資格（特殊技能（自動車運転等）検定資格免許）

取得年月	名	称
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		

志望の動機を説明してください


自覚している自身の性格について記載してください

(長所)


(短所)


これまでの学業や仕事の中で最も力を入れて取り組んだ活動・体験に関して説明してください


時事問題や最近の社会現象で特に印象に残ったもの、その理由、感想等を記載してください


消防職の受験にあたり、次の要件を確認しました。

- ・視力（矯正視力を含む。）が両眼で0.8以上、かつ一眼でそれぞれ0.5以上あること。
- ・赤色、青色及び黄色の識別ができること。      ・聴力が左右とも正常であること。
- ・身体に職務遂行上、支障がないこと。

上記、消防職の資格要件を満たしている。

私は、日本国籍を有するとともに地方公務員法第16条各号いずれの規定にも該当しておりません。  
また、この履歴書のすべての記載事項に相違ありません。

（日付、氏名とも必ず記入してください。）

令和      年      月      日

氏 名（自筆）

(記載上の注意)

- 1 記載事項に不正があるときは、採用資格を失うことがあります。
- 2 ※印の欄以外の欄は、自筆でもれなく記入してください。
- 3 □欄に該当する場合はレ印を記入してください。
- 4 記入はすべてインクかボールペンを用い、かい書でていねいに記入してください。
- 5 数字は算用数字を用いてください。
- 6 記載内容は令和6年9月1日現在で記入してください。(年齢は除く。)

地方公務員法

(欠格条項)

第16条 次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者